

## Leçon 3

提出日： 月 日 氏名



**Point** では、赤い字の部分にマーカーをひいて、ポイントを確認しましょう。



**Check**のところは、赤い字の部分を書き込みましょう。

### Leçon 3 メニュー

1. 所有形容詞
2. 前置詞と定冠詞の縮約
3. devoir の直説法現在

【自律学習コーナー】(授業時間外にする部分)

1. 所有形容詞 (続き)
2. 形容詞の性と数 (2)
3. 否定文 (2)

### 1. 所有形容詞

所有形容詞の形


「私の」「あなたの」「彼の」などの所有をあらわす形容詞について見てみましょう。

		所有される対象			
		+ 男性単数名詞	+ 女性単数名詞	+ 複数名詞	英語
所有者	je	<b>mon</b>	<b>ma</b>	<b>mes</b>	my
	tu	<b>ton</b>	<b>ta</b>	<b>tes</b>	your
	il/elle	<b>son</b>	<b>sa</b>	<b>ses</b>	his / her
	nous	<b>notre</b>		<b>nos</b>	our
	<u>vous</u>	<b>votre</b>		<b>vos</b>	your
	ils/elles	<b>leur</b>		<b>leurs</b>	their

所有形容詞の使い方



どの所有形容詞を使うかは、所有者の人称と数、所有される対象の性と数によって決定されます。たとえば、「私の」、「私たちの」と言いたいときは？

 「私の」、「私たちの」

		所有される対象						
		+男性単数名詞	+女性単数名詞	+複数名詞				
所有者	_____	livre	_____	table	_____	livres	_____	tables
単数	私の本		私の机		私の本		私の机	
所有者	_____	livre	_____	table	_____	livres	_____	tables
複数	私たちの本		私たちの机		私たちの本		私たちの机	

mon amie はニューハーフ？


 Point

既に見たように、所有形容詞は所有者の性に一致するのではなく、所有される対象の性に一致します。ということは mon amie で使われている mon を使うのは男性の単数名詞に対してですね。ところが amie は「女性の友達」です。これはどうしたことでしょうか？実は、これは「所有形容詞は所有される対象の性に一致する」という規則の例外なのです。つまり、ma, ta, sa は母音字または無音の h の前では、mon, ton, son となるという例外的な規則が適用されています。したがって、mon amie は「私のガールフレンド」という意味です。

確認練習：L3-1-1； 確認練習：L3-1-2

所有形容詞の使い方

「きみの」「あなたの」などと言いたいときには、どのように言えばいいのでしょうか？

 「きみの」「あなたの」「きみたちの」「あなたがたの」

		所有される対象						
		+男性単数名詞	+女性単数名詞	+複数名詞				
所有者	_____	livre	_____	table	_____	livres	_____	tables
単数	きみの本		きみの机		きみの本		きみの机	
所有者	_____	livre	_____	table	_____	livres	_____	tables
複数	あなたがたの本		あなたがたの机		あなたがたの本		あなたがたの机	



ton と votre の使い分け

主語として使われる tu・vous と同じような違いがあります。

所有者が単数の場合は、親しい間柄の人には \_\_\_\_\_・\_\_\_\_\_・\_\_\_\_\_を、あまり親しくない人には\_\_\_\_\_・\_\_\_\_\_を使います。

所有者が複数の場合は、親しさに関係なくいつも\_\_\_\_\_・\_\_\_\_\_を使います。



votre と vos の意味は？

主語として使われる vous と同じですが、単数（「\_\_\_\_\_の」）の意味でも、複数（「\_\_\_\_\_の」「\_\_\_\_\_の」）の意味でも使われます。

確認練習：L3-1-3； 確認練習：L3-1-4

所有形容詞の使い方

「彼(女)の」、「彼(女)らの」と言いたいときには、どのように言えばいいのでしょうか？



「彼(女)の」、「彼(女)らの」

		所有される対象						
		+男性単数名詞	+女性単数名詞	+複数名詞				
所有者	_____	livre	_____	table	_____	livres	_____	tables
単数		彼(女)の本		彼(女)の机		彼(女)の本		彼(女)の机
所有者	_____	livre	_____	table	_____	livres	_____	tables
複数		彼(女)らの本		彼(女)らの机		彼(女)らの本		彼(女)らの机



所有形容詞は、所有者の性に一致するのではなくて、所有される対象の性に一致します。ですから、所有者が3人称単数の場合に用いる son, sa は his, her の区別をあらわしているのではなく、男性単数名詞には\_\_\_\_\_を、女性単数名詞には\_\_\_\_\_をつけます。

son mari (男性単数名詞) sa femme (女性単数名詞)

her husband

his wife


彼女の夫

彼の妻

確認練習：L3-1-5； 確認練習：L3-1-6

## 所有形容詞の復習

		所有される対象			
		+ 男性単数名詞	+ 女性単数名詞	+ 複数名詞	英語
所有者	je	<b>mon</b>	<b>ma</b>	<b>mes</b>	my
	tu	<b>ton</b>	<b>ta</b>	<b>tes</b>	your
	il/elle	<b>son</b>	<b>sa</b>	<b>ses</b>	his / her
	nous	<b>notre</b>		<b>nos</b>	our
	vous	<b>votre</b>		<b>vos</b>	your
	ils/elles	<b>leur</b>		<b>leurs</b>	their

 **Point** 規則性があるのに気づいたかな？


所有者が単数で、所有されるものが男性単数名詞の場合は - \_\_\_\_\_, 女性単数名詞の場合は - \_\_\_\_\_, 複数名詞の場合は, - \_\_\_\_\_ になっているね。

また、「私の」は \_\_\_\_\_-, 「きみの」は \_\_\_\_\_-, 「彼の・彼女の」は \_\_\_\_\_- になっているよね。

確認練習 : L3-1-7 (Exercice 1)

## 2. 前置詞と定冠詞の縮約

前置詞の à と de は, その後に定冠詞の le または les がくると, 定冠詞と合体します。この現象を「前置詞と定冠詞の縮約」と呼んでいます。

 **Check** 前置詞 à と定冠詞の縮約


à + \_\_\_\_\_ café → \_\_\_\_\_ café

à + \_\_\_\_\_ cafés → \_\_\_\_\_ cafés

確認練習 : L3-2-1


 **Point**

1) à の後に定冠詞の le または les が来ると, 二つは必ず合体してそれぞれ au, aux になる。


 **Check** 前置詞 à と定冠詞の縮約

à + le → \_\_\_\_\_

à + les → \_\_\_\_\_

 Check à の意味は？


前置詞 à は、「...\_\_\_\_\_ , ...\_\_\_\_\_」という意味でおもに時間や場所を表す時に用いられます。英語の to や at の用法に似ています。

 Check à la, à l' は変化しない！

縮約が起こるのは、à の後に定冠詞の \_\_\_\_\_ , \_\_\_\_\_ が来る時だけです。定冠詞の la, l' が来る時には合体しません。

à la maison à l'appartement

確認練習：L3-2-2； 確認練習：L3-2-3； 確認練習：L3-2-4 (Exercice 2)

 Check 前置詞 de と定冠詞の縮約

de + \_\_\_\_\_ cinéma → \_\_\_\_\_ cinéma


de + \_\_\_\_\_ cinémas → \_\_\_\_\_ cinémas

 Point


2) de の後に定冠詞の le または les が来ると、二つは必ず合体してそれぞれ du, des になる。

de + le → \_\_\_\_\_

de + les → \_\_\_\_\_

 Check de の意味は？

前置詞 de は、「...\_\_\_\_\_ , ...\_\_\_\_\_」という意味で用いられます。英語の of や from の用法に似ています。

 Check de la, de l' は変化しない！

縮約が起こるのは、de の後に定冠詞の \_\_\_\_\_ , \_\_\_\_\_ が来る時だけです。定冠詞の la, l' が来る時には合体しません。

de la maison de l'appartement

確認練習：L3-2-5； 確認練習：L3-2-6； 確認練習：L3-2-7 (Exercice 3)

### 3. 動詞 devoir の活用

 Check 動詞 devoir の活用

je \_\_\_\_\_ tu \_\_\_\_\_ il/elle \_\_\_\_\_  
nous \_\_\_\_\_ vous \_\_\_\_\_ ils/elles \_\_\_\_\_

 Point

単数人称 (je, tu, il / elle) の活用語尾は、おおざっぱにいうと二種類あります。-e -es -e 型と -s -s -t 型です。-e -es -e 型はおもに -er 規則動詞です。それ以外の動詞はおもに -s -s -t 型です。devoir は -s -s -t 型です。複数人称 (nous, vous, ils / elles) の活用語尾は一種類しかありません。例外はありますが、-ons -ez -ent です。

確認練習 : L3-3-1 (Exercice 4)

#### 自律学習コーナー

##### 1. 所有形容詞 (続き)

まず、モデルの後について発音して、次の単語を覚えましょう。

les parents	le père	la mère	les grands-parents	le grand-père	la grand-mère
両親	父	母	祖父母	祖父	祖母
l'enfant	le fils	la fille			
子供	息子	娘			

確認練習 : L3-1-1 (Exercice 1) (自律学習)


##### 2. 形容詞の性と数 (2)

いろいろな女性形

形容詞の女性形をつくるにはふつうは男性形に e をつければいいのですが、次のような女性形もあります。

- | 男性形     | 女性形          | 例                    |
|---------|--------------|----------------------|
| 1) -e   | → そのまま       | jeune → jeune        |
| 2) -er  | → -_____     | léger → lég_____     |
|         | -et → -_____ | complet → compl_____ |
| 3) -eux | → -euse      | heureux → heur_____  |
| 4)      | 語尾の子音字を重ねるもの |                      |

-el → - \_\_\_\_\_ naturel → natur \_\_\_\_\_  
-en → - \_\_\_\_\_ ancien → anci \_\_\_\_\_  
-on → - \_\_\_\_\_ bon → bo \_\_\_\_\_

 Check 不規則な女性形を持つ形容詞

次のように不規則な女性形を持つ形容詞もあります。

blanc → blanc \_\_\_\_\_ (白い)  
frais → fra \_\_\_\_\_ (冷たい, 新鮮な)  
faux → fau \_\_\_\_\_ (間違った)  
long → long \_\_\_\_\_ (長い)

先生, 質問!

1. 語尾が-et の形容詞も-ette になるのですか?

-ette になる場合もありますが, そうでない場合もあります。

語尾が-et の場合

- 1) -ette : net - nette (はっきりした)
- 2) -ète : complet - complète (完全な)  
concrète (具体的な)  
discrète (控えめな)  
inquiète (心配している)  
secrète (秘密の)

というわけで, 語尾が -et の場合の女性形は, -ète となることのほうが多いようだね。

確認練習 : L3-2-1 (自律学習); 確認練習 : L3-2-2 (Exercice 2) (自律学習)

2. 不規則な女性形を持つ形容詞は 4 つしかないのですか?

残念ながら, 実はそうではないんだ。先に見た 4 つの不規則な女性形を持つ形容詞も含めて, もう少し覚えておくといいですね。

blanc - blanche (白い) franc - franche (率直な)  
sec - sèche (乾いた) frais - fraîche (新鮮な)  
public - publique (公の) grec - grecque (ギリシアの)  
faux - fausse (間違った) roux - rousse (赤茶色の)  
doux - douce (甘い)  
long - longue (長い) attentif - attentive (注意深い)

vif - vive (生き生きした) sportif - sportive (スポーツ好きな)

確認練習 : L3-2-3 (自律学習)

### 3. 否定文 (2)

いろいろな否定文

pas のかわりに, plus, jamais, personne, rien が用いられることもあります。

 Check

- 1) ne ... \_\_\_\_\_ → 「もう...ない」
- 2) ne ... \_\_\_\_\_ → 「決して...ない」
- 3) ne ... \_\_\_\_\_ → 「誰も...ない」
- 4) ne ... \_\_\_\_\_ → 「何も...ない」
- 5) ne ... \_\_\_\_\_ A \_\_\_\_\_ B → 「A も B も...ない」
- 6) ne ... \_\_\_\_\_ → 「...しか...ない」

 Check

Elle n'est \_\_\_\_\_ étudiante.

彼女は\_\_\_\_\_学生ではありません。

Il ne danse \_\_\_\_\_.

彼は\_\_\_\_\_ダンスをしません。

Nous n'aimons \_\_\_\_\_.

私たちは\_\_\_\_\_好きではありません。

Je ne mange \_\_\_\_\_.

私は\_\_\_\_\_食べません。

Je ne suis \_\_\_\_\_ étudiant \_\_\_\_\_ professeur.

私は学生\_\_\_\_\_教師\_\_\_\_\_ありません。

Je n'aime \_\_\_\_\_ le cinéma.

私は映画\_\_\_\_\_好きではありません。

 Check

plus, jamais, personne, rien を用いたならば, \_\_\_\_\_を入れないように注意しましょう。

× Nous n'aimons \_\_\_\_\_ personne.

× Je ne mange \_\_\_\_\_ rien.

「AもBも...ない」(neither A nor B) と言いたいときには ne ... ni A ni B の構文を用います。





Je ne suis \_\_\_\_\_ étudiant \_\_\_\_\_ professeur.

訳：私は学生でも教師でもありません。

ne ... que は「...しか...ない」という意味になります。



Je n'aime \_\_\_\_\_ le cinéma.

訳：私は映画しか好きではありません。

確認練習：L3-3-1 (自律学習)